

事務事業評価シート 令和 2 年度事後評価・決算

				令和 4 年 2 月 10 日時点			
				所管課	総務課	担当班	地域安全班
事務事業名	コード	34000 防災体制強化事業	予算科目	会計	款	項	目
				一般	9	1	3
施策体系	基本施策	27 消防・防災力の強化	根拠法令	災害対策基本法			
	施策の展開	56 防災体制の充実	戦略事業	238 防災体制強化事業			
	施策の展開		戦略事業				
				☒ 主な事業（重点施策） ☒ 国土強靱化地域計画 ☐ 新市建設計画 ☐ 定住自立圏構想 ☐ 主要事業			

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで	1. 防災意識高揚事務:防災訓練や防災に関する啓発活動の実施により、住民一人ひとりの防災意識の向上を図る。 2. 要援護者台帳整備事務:要援護者台帳を作成・更新し、各地区の民生委員等との連絡により、災害発生時の自主避難等に支援を要する方の情報共有を図る。 3. 自主防災組織育成事務:広報や区長会での啓発。自主防災組織が実施する訓練及び資機材への補助金の交付 4. 地域防災計画修正事務:地域防災計画の必要な修正を適時行う。	地域防災計画に基づき、官・民・関係団体が一体となった防災体制を構築するとともに、安全で安心な防災まちづくりを行うため。	平成23年3月11日発生の東日本大震災から10年以上経過し、防災に対する住民意識の変化が見られる。	住民から、避難訓練の実施内容についての要望(各地域毎での開催、周知方法の変更、要援護者台帳の活用など)があった。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (2年度の決算)		単位:千円	単位	29年度 (決算)	30年度 (決算)	1年度 (決算)	2年度 (決算)	3年度 (予算)
1.委託料	1,325	防災訓練設営等	千円	9,458	6,350	12,336	1,325	8,887
2.需用費	974	防災訓練経費等	千円	736	654	1,387	974	1,623
3.役務費	579	災害時医療活動医師損害保険等	千円	454	511	550	579	618
4.その他	6,988	防災資料館報酬等、慰霊碑建設工事	千円		256	2,725	6,988	4,408
② 特定財源の内訳 (2年度の決算)		単位:千円	事業費計 (A)					
1.国庫支出金			千円	10,648	7,771	16,998	9,866	15,536
2.都道府県支出金	90	千葉県地域防災力向上総合支援補助金	千円					
3.地方債			千円	3,826	119	95	90	500
4.その他	2,203	災害復興基金繰入金	千円	1,993	4,612	4,248	2,203	7,076
			千円	4,829	3,040	12,655	7,573	7,960
前年度増減理由	防災資料館リニューアル業務委託の減		従事職員数	常時 2 人	最大 400 人	×	2 日	= 延べ 800 人

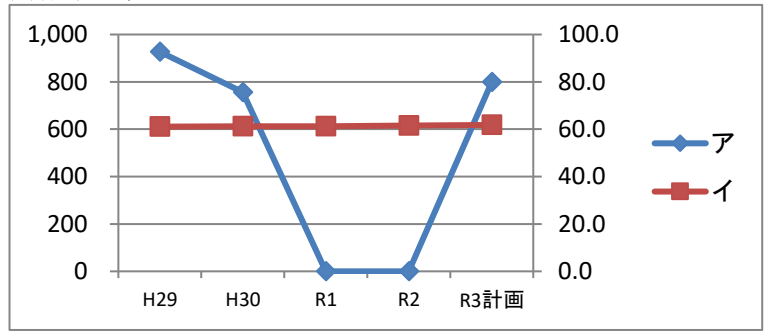
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (計画)
	2年度実績(2年度に行った主な活動) ・防災資料館の運営 ・東日本大震災慰霊碑建設	ア 津波避難訓練開催時のメイン会場数	会場	5	5	0	0	5
		イ 自主防災組織の啓発回数	回	11	10	4	4	6
目的	② 対象・意図 (対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (計画)
	対象 市民 意図 防災に対する知識を高め、防災意識の向上を図る。 対象 市民 意図 自主防災組織を組織する	ア 津波避難訓練の参加人数	人	927	756	0	0	800
		イ 自主防災組織の活動カバー率	%	61.1	61.2	61.2	61.5	61.8

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果				② コスト削減優先度評価結果			
施策貢献度	大きい	成果向上余地			成果優先度評価結果	①	②
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない			
	大きい						
	普通		⑤				
	小さい						
評価結果	①	コスト比率			③	④	⑤
		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3			
	①						
	②						
	③						
	④⑤	(4)					
	⑥						
	⑦⑧						
	⑨						

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難											
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)												
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	☒ 数値増＝成果向上	☐ 向上	☒ 横ばい	☐ 低下	比較 成果動向	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
	成果指標イ	のタイプ	☒ 数値増＝成果向上	☐ 向上	☒ 横ばい	☐ 低下	29年度		30年度	1年度	2年度	3計画	
	【コメント】 (低下の場合、その理由)								ア	28	△171	△756	0
								イ	△0.1	0.1	0.0	0.3	0.3
③ 今年度取組事項 (3年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容		今後の方向性	☐ 拡大 ☐ 縮小 ☒ 現状維持 ☐ 廃止・休止 ☐ 見直し ☐ その他（ ）								
	通年	防災教室の充実											